

# Oh!Me

インターネットと連動した【滋賀生活情報紙】



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています  
**滋賀ガイド** [www.gaido.jp](http://www.gaido.jp)

vol.407・3月8日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**  
 ●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927  
 ●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部  
 ●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5



## 素敵な人

**唐紙作家**  
 のだ たくま (33歳) あいこ (33歳)  
**野田 拓真さん・藍子さん**  
 (東近江市在住)



## 唐紙で日々の暮らしに彩りを

昨年5月、永源寺近くの古民家を自宅兼工房にして、「野田版画工房」を設立した。唐紙を使った作品は珍しいこともあり、多方面から注目されている。また、1〜2カ月に1度のペースで展覧会にも出展している。唐紙は版木に顔料をのせて手でなでるように擦るので、絵の具がふっくらとるのが特徴。手加減一つで風合いが変わってくる。一般的にふすま紙として使われる鳥の子紙を主に使用している。2人はふすまに限定せず、唐紙の新しい可能性も模索

# 「生活に彩りを!」一夫婦で唐紙を共同制作

伝統的な唐紙の技法を学び、昨年5月に永源寺の山里に工房を構えた野田さん夫妻。共に版画を専攻したアーティストが、二人三脚で唐紙の新しい可能性を追求している。

## きっかけは「世界で一つの包装紙」

唐紙は元々、「中国の紙」を意味する言葉。墨の吸収が良いので書画に使われ、平安時代ごろから日本でも作られるようになった。江戸時代中頃から版画を施してふすまに貼るようになり、今も寺院や茶室などで使われている。2人が結婚したばかりのころ、「世界でただ一つのオリジナルの包

装紙を作ってほしい」という依頼が舞い込んだ。当時、夫の拓真さんは京都の唐紙工房で働いており、大学時代、版画を専攻する同級生だった妻の藍子さんは自分の思いをレリーフや体を使ったパフォーマンスで表現する活動をしていた。藍子さんがデザインを考え、拓真さんが制作にあたった。

この仕事に手応えを感じて、2人はふすまの制作に興味を持つようになった。だが、互いに求めるものは異なっていた。藍子さんは今までに見たことがない斬新なものにしようとするが、拓真さんは伝

統を重視した美しさにこだわる。作品が完成するまでの2カ月で、2人は共に大きく成長したと感じた。

「唐紙はこういうものだと先入観を捨てたことで、新たな視点から唐紙を捉えるようになりました」と拓真さん。一方、藍子さんは「形になって初めて伝統の技が持つ美しさが分かりました」と振り返る。

2人でなら新しいことができるかと確信した瞬間でもあった。夫婦で制作するが、お互いに歩み引いてシビアに取り組む。互いに認め合い、尊敬し合っているが、制作の過程ではけんかも絶えない。



版木と刷り上がった唐紙

している。壁や天井にも貼ることができるという。両面屏風で結婚式のウェルカムボードを作ったこともある。

モチーフは「女の子」「ひらがな」「楽譜」など、色は赤、青、黄とカラフルで、見ているだけで楽しくなってくる作品が多い。「作品が日々の暮らしに彩りを与えるものになればと考えています」と、野田さん夫妻は熱く未来を語る。(取材・福本)

詳しくは [www.gaido.jp/4071](http://www.gaido.jp/4071)

**野田版画工房**  
 ●東近江市和南町849  
 ●TEL: 050-5802-9585  
<http://nodahanga.com>

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012** まで

# 毎日新聞で活かしてください。あなたの情熱!!

**新聞配達(アルバイト)**  
**朝刊および夕刊**  
 勤務時間 ■ [朝刊] 3:00~6:30のうち2時間程度  
 [夕刊] 14:00~17:30のうち2時間程度  
 資格 ■ 原付免許所有  
 給与 ■ [朝刊] 50,000円~  
 [夕刊] 35,000円~  
 待遇 ■ 委細面談にて

**正社員**  
 ■ 管理職候補  
 ■ 妻帯者歓迎  
 資格 ■ 普通免許所有  
 給与 ■ 180,000円~  
 待遇 ■ 委細面談にて

**集金業務**  
**お客様サービス係**  
 給与・待遇 ■ 委細面談にて  
 ※勤務時間、給与、休日につきましては、勤務場所によって若干異なります。詳細は面接の際におたずねください。

**文字が大きく読みやすい**  
**地域密着の記事 湖国を盛り上げる**  
 MAINICHI 新毎日

**あなたの身近な毎日新聞でスタートしませんか?**

●河瀬販売所	●能登川販売所	●竜王販売所	●石部販売所	●栗東北販売所	●膳所販売所	●新旭販売所
●木ノ本販売所	●河瀬駅前販売所	●安土販売所	●守山販売所	●甲西販売所	●瀬田販売所	●西大津販売所
●長浜販売所	●稲枝販売所	●八日市販売所	●守山駅前販売所	●水口販売所	●瀬田西販売所	●堅田販売所
●彦根販売所	●彦根東部販売所	●近江八幡販売所	●草津中央販売所	●甲賀販売所	●石山販売所	●仰木の里販売所
●彦根南販売所	●愛知川販売所	●篠原販売所	●草津西販売所	●甲南販売所	●石山南販売所	●志賀町販売所
●彦根東販売所	●五箇荘販売所	●八幡南販売所	●草津南販売所	●栗東販売所	●大津販売所	●今津販売所

**まずはお気軽にお電話ください**  
**毎日新聞滋賀県専売会**  
 大津市打出浜3-16  
**077-525-6187**  
 受付/土・日・祝を除く 11:00~17:00